

M-15 藤原岳 (1,140m)

【山行日】2022年3月20日(日)

【CL】3540 【SL】3336 3351

【参加者】2568 3146 3336 3351 3361 3437 3439 3446 3509 3540 3590 3622 3790

【コース】孫太尾根登山口 8:20…9:20 丸山 9:40…草木 10:40…11:15 多志田山 11:40…12:20
藤原岳 12:30…12:45 藤原小屋 13:20…15:15 大貝戸登山口

春の花を求めて、13名で孫太尾根登山口を出発。

心配された積雪もなく、順調に樹林帯を通り抜け、石灰岩の尾根に出る。青空の下、竜ヶ岳の遠足尾根が眺望される。

まもなく丸山。セツブンソウの群落やフクジュソウの蕾にかこまれ、小休止。

いったん下り、草木まで登り返すと、登山道に積雪。チェーンスパイク等を装着し、多志田山まで進む。幸い雪解けが進んでおり、踏み抜きの心配もなく、多志田山に到着。藤原岳の削れた斜面が間近に見える。

藤原岳への登りは急登。泥濘に難儀しながらも、咲き始めたフクジュソウに励まされ、岩峰へ登りきる。

振り返ると、登ってきた孫太尾根が一望でき、その向こうには竜ヶ岳や伊勢湾がくっきりと見える。眺望を満喫し、残雪の孫太尾根を登りきった満足感とともに、藤原岳山頂へ。

山頂でひとときを楽しみ、雪の斜面を藤原小屋へ。食事を済ませ、あとは大貝戸へ慣れた道。8合目、4合目で休憩時間を取り、滑りやすい石灰岩に注意しながら下山。

健脚メンバーに恵まれ、予定より早い下山。登山靴やゲイターの泥を洗い流し、あとは信頼できるドライバーのマイクロバスに心地よく疲れた体を預けるだけ…。

すてきな春の休日でした。

(3540)

